

財務省第7入札等監視委員会 平成29年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成29年12月21日（木） 金沢国税局 1階大会議室	
委員	委員長 西村 茂（金沢大学法学類 教授） 委員 中村 明子（松本洋武法律事務所 弁護士） 委員 大野 尚弘（金沢学院大学経営情報学部 准教授）	
審議対象期間	平成29年7月1日 ～ 平成29年9月30日	
契約の現状の説明	平成29年7月～9月の契約実績	
抽出委員の選出	委員の互選により西村委員長を次回抽出委員に選出	
抽出案件	3件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名 : 福井税務署あじさい荘1・2階内部改修工事 契約相手方 : 角谷木材建設株式会社（法人番号 6210001007091） 契約金額 : 16,956,000円 契約締結日 : 平成29年9月14日 担当部局 : 金沢国税局
随意契約（公共工事）	-1件	
競争入札（物品役務等）	1件	契約件名 : 平成29年度北陸地区合同庁舎及び合同宿舍建物点検等業務 契約相手方 : 有限会社マツハ設備設計研究所（法人番号 5220002005499） 契約金額 : 5,886,000円 契約締結日 : 平成29年7月24日 担当部局 : 北陸財務局
随意契約（物品役務等）	1件	契約件名 : 平成29年分所得税、消費税及び贈与税の確定申告期における富山税務署の署外申告会場借上げ 契約相手方 : 公益財団法人富山県文化振興財団（法人番号 2230005007932） 予定調達総額 : 2,790,961円 契約締結日 : 平成29年9月15日 担当部局 : 金沢国税局
応札（応募）業者数1者関連	1件	随意契約（物品役務等）の「平成29年分所得税、消費税及び贈与税の確定申告期における富山税務署の署外申告会場借上げ」案件に同じ
委員による意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	なし	

意見・質問	回答
<p>【契約一覧表】</p>	
<p>【案件 1】 「福井税務署あじさい荘1・2階内部改修工事」</p> <p>契約相手方 : 角谷木材建設 株式会社 (法人番号 6210001007091)</p> <p>契約金額 : 16,956,000円 契約締結日 : 平成29年9月14日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>独身・単身用から世帯用に改修すれば入居率が上がるのか。</p> <p>今回、入札を3回繰り返しているが、何回まで繰り返すのか。</p>	<p>完成したばかりなので入居予定の状況は把握していないが、全職員への周知のほか、完成写真等を閲覧できるよう対応したところである。</p> <p>原則として、3回を限度としている。 その結果、予定価格の範囲内にならない時は、随意契約によるか、再度公告の上で、入札している。</p>
<p>【案件 2】 「平成29年度北陸地区合同庁舎及び合同宿舍建物点検等業務」</p> <p>契約相手方 : 有限会社 マツハ設備設計研究所 (法人番号 5220002005499)</p> <p>契約金額 : 5,886,000円 契約締結日 : 平成29年7月24日 担当部局 : 北陸財務局</p> <p>本件については、今年度より初めて合同庁舎と合同宿舍を1本化して発注したとのことであるが、どういった効率化が図られたのか。</p> <p>落札者の応札金額が他の業者の応札額よりかなり低くなっているが、その要因は何か。</p>	<p>1本化されたことにより、入札及び契約等の事務負担が軽減されている。</p> <p>業者の本件に対する落札意欲が強かったことが大きな要因だと思われる。また、落札業者は以前にもこういった点検業務を履行しており、業務に関するノウハウを有していることもその要因の一つだと思われる。</p>
<p>【案件 3】 「平成29年分所得税、消費税及び贈与税の確定申告期における富山税務署の署外申告会場借上げ」</p> <p>契約相手方 : 公益財団法人富山県文化振興財団 (法人番号 2230005007932)</p> <p>契約金額 : 2,790,961円 契約締結日 : 平成29年9月15日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>昨年と借上げ会場が変更になったことに伴い、今後は、昨年の借上げ会場と今回の借上げ会場の金額的な部分を比較して借上げ会場が決定されるのか。</p> <p>仕様書の要件を満たす会場は今回の契約先しかないのか。</p> <p>郊外へ出れば安くて広い会場を確保しやすくなると思うが郊外で借上げることはできないのか。</p>	<p>昨年の会場は、管理者が変更になり、これまでとは異なった用途に使用されることとなったため、今後、借上げすることは困難と思われる。</p> <p>他にも要件を満たす会場があるかもしれないため、競争性のある随意契約として公募を行ったが、今回の契約先しか申し出がなかった。</p> <p>郊外は、利用できる公共交通機関が少なく来場者の利便性が確保できないため、駅前などの人の集まりやすい会場を借上げることとしている。</p>